

あまがさき

議会だより



新年のごあいさつ

2

一般質問

6~15

「自転車安全利用の条例制定を」

「町道豊三線 通学路にガードレールの設置を」

「使用済み紙おむつの園内処理を」 ほか



大口町議会
ホームページ

No.227

令和3年1月22日

発行：愛知県大口町議会

新年のごあいさつ

議長 倉知敏美



皆さまにおかれましては、輝かしい初春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。旧年中も町議会に対して格別なるご協力、ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

こうした祝詞を申し上げますと、「何を呑気なことを」とお思いの方もいらっしゃるかもしれませんが。

ご承知のとおり、昨年は日本中が新型コロナウイルスに翻弄され、本当に大変な一年でありました。

我が大口町でも感染される方が増えており、議会と致しましても深く心を痛めております。

未だ収束の兆しも見えない中ではあります。コロナ対策だけでなく、福祉・教育・防災等我々に与えられたお役目に、今年も真剣に取り組んでいかねばならないと議員一同心新たにしております。

その為に「皆さまのお声を真剣に聴く」をモットーに、開かれた議会を目指しております。どのような形でも結構ですので気楽にお声をお寄せください。

結びに、今年も皆さまにとりまして素晴らしい一年でありますよう、そして大口町の平穏を願います。ごあいさつとさせていただきます。

令和三年一月

12月議会で決まった主要内容など

12月定例会を11月27日から12月18日までの22日間の会期で開催しました。

○町提出(28議案) 令和2年度一般会計補正予算(第7号)など

採決の結果 【全会一致で可決】財産の取得についてほか21議案

【賛成多数で可決】2年度一般会計補正予算(第7号)ほか5議案

※賛否の詳細については、4ページをご覧ください

○議員提出(2議案)

採決の結果 【全会一致で可決】

国土強靱化の推進を求める意見書提出について

安全・安心の医療・介護の実現と国民のいのちと健康、暮らしを守るための意見書提出について

※以上、2件の意見書を国や県へ提出しました

○請願(1件)

審議の結果 【不採択】

件名 介護・福祉・医療など社会保障の施策拡充についての請願書

請願者 愛知自治体キャラバン実行委員会代表者 森谷光夫

紹介議員 江幡満世志・吉田 正

一般質問は10人の議員が町政全般にわたり質問しました

陳情

「地元自治体との連携による経済支援体制確立と地域商工業振興に対する施策の拡充」

(趣旨採択)

陳情者

愛知県商工会連合会

会長 新美文二

他4人

「国立病院の機能強化を求める陳情書」、「福祉保育職場の配置基準と賃金の引き上げの実現を目指すし国に対し意見書提出を求める陳情」、「いじめに限らず体罰や学校事故等、学校において発生した事案を調査対象とする附属機関を大口町に設置することを求める陳情書」以上、3件の陳情は聞き置くとしました。

議会報告会 意見交換会 中止のお知らせ

今年度の議会報告会・意見交換会について対応を協議した結果、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が心配されるため開催を見送ることにしました。

請願・陳情の審査結果等はこちらから
<https://www.town.oguchi.lg.jp/2744.htm>
町ホームページ ⇒ 町議会
⇒ 請願、陳情一覧



質疑 あれこれ

議案質疑、総務建設及び文教福祉の各常任委員会での主な質疑を掲載します。

一般会計補正予算（第7号）

【ふるさと納税事業】

問 他市町村に納税する人も多いと思うが、収支はどうなっているか。

答 本町から出ていく分は確定申告等が済んでいないので把握できていないが、ふるさと納税による収入は11月末現在で、昨年の874件に対し、今年は882件で、あまり変わっていない。5月にオーダーメイド紳士靴を返礼品に追加し、更に3つほど靴を追加した分が計528万円あり、数字的には伸びている。



炭火焼うなぎ蒲焼も返礼品に

【ミニミニバス事業】

問 運行事業負担金については、新型コロナウイルスの影響による外出自粛で利用者が減り収入が減少。その結果、負担金を増額することのこと。

答 今後、高齢者が増える中、本町にとって益々重要なインフラになってくる。町財政の負担が増加しないよう、大幅なことはできないかもしれないが、運賃改定、ルート再編にも、着手しなければならぬと考えている。

【保育園運営事業】

問 保育材料費及び保育用品購入費の追加計上は、いずれもふるさと寄付金として指定寄付されたものとのこと。どんなものを購入したのか。

答 西保育園園児の祖母からの寄付であるため、西保育園内に子どもたちが使う絵本コーナーを作る。絵本のほか、ラックやベンチを購入する。



【感染症等予防事業】

問 インフルエンザ予防接種助成対象者の中学校3年生、高校3年生、妊婦の希望者はそれぞれ何人が該当するか。また、助成額は非課税世帯、課税世帯はそれぞれ何人が該当するのか。

答 中学校3年生、高校3年生については500人のうち、接種率等を勘案して、非課税世帯35人、課税世帯270人を見込む。また、妊婦も230人のうち、同様に、非課税世帯8人、課税世帯130人を見込む。



【学校教育管理事業】

問 PCBが含まれている電気機器等の処分を行うが、今後、出てくる可能性は。

答 西小改修工事ではない。絶対に出てこないとは断言できないが、概ね調査も終了し、改修工事も終わっているので出てこないと思われる。

問 奨学金返還支援助成の申請状況は。

答 今年度の申請は59件、3年間助成しているが、1年目の方は25件、2年目の方が17件、3年目の方が17件。

定例会で賛否の分かれた議案

(○=賛成 X=反対) ※議長は採決に加わらないため空欄。

議案等名称	吉田	江幡	佐名	近藤	江口	船戸	酒井	岡	鈴木	大竹	伊藤	丹羽孝	丹羽勉	齊木	倉知
① 職員の給与に関する条例の一部改正について	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
② 印鑑条例の一部改正について	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
③ 手数料条例の一部改正について	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
④ 令和2年度一般会計補正予算(第7号)	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑤ 令和2年度国民健康保険特別会計(第2号)	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
⑥ パートタイム会計年度任用職員給与・費用弁償に関する条例一部改正	X	X	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛否の分かれた議案の討論要旨

① 職員の給与に関する条例の一部改正

反対討論

吉田 正

町長や議員の期末手当減額には賛成するが、職員分の減額には反対。

公務員の期末手当の減額が民間企業にまで波及すると国が定める最低生活費が減額され、生活保護費や年金支給額も影響を受ける。コロナ禍で苦しむ人たちに影響を及ぼすことになる。

賛成討論

丹羽 孝

新型コロナウイルスへの対応に真摯に取り組まれている状況での引き下げに同意することは心苦しく感じる。本町は従来から人事院勧告に基づいて改定しており、民間企業も今年の冬のボーナスは減少している。こうした状況で公務員だけ影響なしということは、一般的には理解を得られない。

② 印鑑条例の一部改正

反対討論

江幡満世志

今後、コンビニで住民票の写し等の交付が受けられるが、交付処理や、個人番号カードの活用方針も不明瞭で納得できない。

賛成討論

岡 孝夫

開庁時間に来られない住民の利便性が向上。住民への個人番号カードとコンビニ交付の普及と併せ、セキュリティと安定的な運用に万全の対策を。

③ 手数料条例の一部改正

反対討論

江幡満世志

②と同様の理由。

賛成討論

鈴木義彦

事業費がかかるが、費用対効果のみで事業の必要性を一律に判断することは困難。コンビニ交付の普及啓発と財源確保の検討を。

④ 令和2年度一般会計補正予算(第7号)

反対討論

吉田 正

新型コロナウイルス対策で中学校の人的距離解消のための学校整備計画に関する予算が一切ない。(江幡)

賛成討論

丹羽 孝

新型コロナウイルス対策を始め各種必要な事業の計上や、執行残の減額等、いずれも適正な予算の補正。ただし、パートタイム会計年度任用職員の期末手当支給日は、今後、正規職員と同日に支給できるように対応を。

⑤ 令和2年度国民健康保険特別会計(第2号)

反対討論

江幡満世志

保険基金安定繰入金があったという理由で基金繰入金を減額。

賛成討論

酒井正宗

主に財源確保に関する内容であり、保険財政の健全化を進めようとするものである。本年度は新型コロナウイルスの影響で、国保も国の特例措置に関するものは財政支援がされるが、今後の保険財政への影響に十分留意しなければならない。

⑥ パートタイム会計年度任用職員給与・費用弁償に関する条例一部改正

反対討論

吉田 正

差別的待遇を解消し、来年度は正規職員と同日に期末手当の支給を。

賛成討論

丹羽 孝

期末手当支給日について、実態と条例上の齟齬を認識し改めるもの。公平性の問題から、今後、正規職員と同日に支給できるような対応を。

議案の詳細は町ホームページをご覧ください。

議会 > 議案、議決結果一覧

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2739.htm>



町政を問う

10議員が質問

ここが聞きたい!

YouTube
公式チャンネル
「議会大口町」



「一般質問」とは、行財政全般にわたる議員主導による政策の議論です。(通告順)

伊藤 浩	余野一号公園の早期完成を GIGAスクール構想 今年度中にどこまでやりたいのか	P6
江口昌史	マイナンバーカードの活用は 自転車安全利用の条例制定を	P7
鈴木義彦	各保育園の入園申し込みの状況は 町道豊三線 通学路にガードレールの設置を	P8
大竹伸一	有機資源保管所開所日増を 通学路の安全対策 イメージハンプの設置は	P9
齊木一三	新年度の予算編成方針は 住民は住み心地が悪いと思っていないか	P10
江幡満世志	ソーシャルディスタンスの確保 今こそ少人数学級を 総合案内所設置の検討は	P11
丹羽 勉	新年度予算編成方針 財源確保の対策は 行政手続き等の押印廃止の考えは	P12
吉田 正	新型コロナウイルス対策 誰にもPCR検査助成を 新ごみ処理施設 建設予定地確保の期限は	P13
佐名かよ子	祖父母手帳の作成を 使用済み紙おむつの園内処理を	P14
岡 孝夫	住宅を対象とした侵入盗 犯罪率 令和元年はワースト10だが	P15

追 跡

1年前の一般質問から

あれから どうなった?

議会だよりでは、1年前の一般質問から2題を選び、あれからどうなったかを調査しました。

江口昌史

避難所の防災機能強化

問 災害時に避難所となる学校の体育館にWi-Fi環境を整備することができないか。

答 防災の観点からのみで考えると、利用頻度や費用対効果の側面から熟慮せざるを得ない。

小中学校の体育館の通信環境整備は、GIGAスクール構想の国庫補助の対象外だが、町単独の予算で3年3月までに、教室と合わせて工事を行う予定。

質問者の満足度

😊 にっこり

充実した通信環境をぜひ児童・生徒たちの日々の授業にもご活用ください。

齊木一三

西保育園の園庭も芝生化を

問 北保育園のように西保育園の園庭も芝生化できないか。

答 北保育園は芝生の生育環境を考慮して園舎を建設した。補助金の有無も確認しつつ、どのような形でできるか検討していきたい。

あい森と緑づくり都市緑化推進事業交付金を活用し、2年6月に西保育園園児と保護者、地域の皆さんに参加していただいて芝生植えを実施した。今では園児たちが芝生の園庭を駆け回っている。

質問者の満足度

😊 にっこり

芝生で楽しそうに遊ぶ園児の笑顔が目につきます。これからも自然とのふれあいを大切に。

こうなった

令和元年12月議会

余野一号公園の早期完成を

町長 防災空地等も考えながら計画



令和2年12月定例会
一般質問(伊藤議員)

問 余野土地区画整理事業について、減歩の種類とその目的は何か。

まちづくり部長 減歩の種類「減歩」と「保留地減歩」がある。前者は道路や公園等の公共用地に充てるのが目的で、後者は売却して事業資金に充てることを目的としている。

問 公園整備の反対理由の取り扱いにどのような対応をしたのか。

建設部長 迷惑施設との意見があったことから、関係者に対し、計画を見直し、皆さま方にも参加していただきながら、納得できるような公園を整備していきたい旨の文書を送付した。

問 この公園は、当時の多くの区民の負担の上に成り立っている。反対者の了解を得て、早めに公園を完成して欲しいが、町長の見解は。

町長 20年近く経ち、当時とは公園に対する考え方は大きく変わっていると思う。地域住民の方に対してアンケート調査をするよう指示したところ。一朝一夕にはできないので、長い目で見ていきたい。また、防災空地等、他の使途も考えながら計画させていただきたい。

減歩(げんぷ)とは

区画整理をする前の土地(宅地)の地積が、区画整理事業により減少することをいいます。



公園の早期完成を

GIGAスクール構想

今年度中にどこまでやりたいのか

教育長 校内通信環境整備と端末配置等

問 国はICT活用により、全小中学校に一人一台の端末と、その環境整備を今年度中に行う。端末の機種選定で注意することは何か。

生涯教育部長 丈夫で壊れにくく、データのセキュリティやカバリーのし易さ、更に小学校低学年でも使いやすいことを視点に選定した。

問 GIGAスクール構想の実現に向けて、教育長は今年度中にどこまでやりたいのか。

教育長 今年度中に完成させたい項目としては、校内通信環境の整備とタブレット端末の配置。
そして、学習環境の格差を生み出さないよう家庭内の通信環境について再度調査し、どの家庭においてもタブレットが学習に利用できる仕組みやガイドラインの見直しなどについて、目的をたてたいと考えている。
また、教職員研修についてもGIGAスクール構想の共有からスタートし、タブレットに触れてもらう機会を多く作ろうと考えている。

生涯教育部長 タブレットの扱いを得意とし、かつ、日中、学校へ出かけられることが可能な方を組織化する必要がある。生涯学習活動の一環として取り組みたいと考えているところ。

マイナンバーカードの活用は

健康福祉部長 国の動向を踏まえながら対応



令和2年12月定例会
一般質問(江口議員)

問 現在、本町のマイナンバーカードの交付状況はどうなっているか。

健康福祉部長

本年11月10日現在、

4122人の住民の方が取得。

問

今後、マイナンバーカードが健康保険証として利用されることを契機に、母子健康手帳等、全世代の健康管理等に活用できないか。

健康福祉部長

母子保健手帳は法律で

記載事項が定められており、データ化して閲覧する仕組みができていない。今後、国の動向を踏まえながら対応していくことになると考えている。



健康管理等での活用も視野に

問

ウイズコロナ、ポストコロナという新しい社会に向けた本町のデジタル行政への考えは。

総務部長

基本的には、国の方針に合

わせて展開していく考え。現状、対面のほうが確に対応できるものも少なからずあり、また、本町のような小規模な自治体では財政的な負担も懸念される。

いずれにしても、情報収集に努めつつ、住民に不便を強いることのない行政運営を心掛けたい。

自転車安全利用の条例制定を

部長 県条例や他市町を参考に制定したい

問

予せぬ事故から子どもたちの命を守るために、町内小中学校の全ての児童生徒に自転車用ヘルメットの着用を義務化できないか。

問

各家庭における交通安全への理解を促進し、長期的に着用率を高めていくためにもヘルメットの購入費を助成できないか。

問

自転車利用者の交通安全を確保するために、新しく自転車の安全で適正な利用に関する条例を制定する必要があるのでは。

地域協働部長

大中では、自転車通学

者に着用を義務付けている。その他の児童生徒にも家庭で自転車を使用する際に、着用を促している。

地域協働部長

県が市町村との共同補

助による制度の創設を検討している。本町としても着用率向上につながる補助制度になるよう検討していきたい。

地域協働部長

県が制定する条例の内

容や、制定済みの他市町村の条例を参考に、条例を制定したいと考えている。



万が一の備えに



北地域で実施した小学生対象の自転車教室。このような取組みと併せて条例の制定を

各保育園の入園申し込み状況は

部長 例年と同程度を見込んでいます



問 来年度の各保育園の入園申し込み状況は、

健康福祉部長 受付期間を10月12日

から11月30日までとし、11月27日現在で159人の申請があった。最終的に例年と同じ180人程度の入園を見込んでいる。

問 新型コロナウイルス対策でクラスごとの園児数や保育士の配置はどのようか。

健康福祉部長 面積基準や

基準を適正に守っている。各園ごとの状況は表のとおり。



令和2年12月定例会
一般質問（鈴木議員）

町内の保育園別園児数等一覧表 令和2年11月1日現在

園名	区分	年長	年中	年少	3歳未満
南保育園	園児数	30	39	24	38
	クラス数	1	2	2	3
	保育士数	2	3	2	12
西保育園	園児数	45	41	44	77
	クラス数	2	2	2	6
	保育士数	3	3	4	23
北保育園	園児数	47	38	44	66
	クラス数	2	2	2	3
	保育士数	3	4	4	17
大口 中保育園	園児数	35	40	38	41
	クラス数	2	2	2	3
	保育士数	3	3	3	12

町道豊三線

通学路にガードレールの設置を

部長 通学路安全対策で横断防止柵を設置

問 今年度、町道豊三線は町道西武線以南の整備が予定されているが、現在の進捗状況は。

問 町道豊三線は通学路にもなっているので、舗装工事の際にガードレールを取り付けられないか。

建設部長 小牧市との行政界隈から約320mの区間で特に傷みの酷い箇所を昨年度と今年度の夏に工事を実施した。今年度は、さらに追加で小牧市との行政界隈から180mの区間の工事を行う予定。残りの区間は来年度以降に予定している。

建設部長 既に歩車道境界ブロックが設置されている。より安全対策を図るため、子どもが歩道から車道に出ないように、今年度の都市防災事業の通学路安全対策として横断防止柵を設置する予定。



通学路の安全対策で横断防止柵が設置される予定



有機資源保管所開所日増を

部長 現在の運営で十分対応できている

問 ごみ処理基本計画のサイクルシステムの構築推進で、資源化の普及促進はどのようにするのか。

まちづくり部長 町広報誌やホームページ、若い世代へのツールとして使っている町公式SNSなどを活用し、幅広く周知し、普及させたいと考えている。

問 可燃ごみ搬入減量のためにも、有機資源保管所開所日を増やすとともに、搬入回数の上限も増やす考えは。

まちづくり部長 頻繁に処分、回収する必要性もないため、現在の運営で十分対応できていると考えている。1日の搬入回数を増やすことについては、保管所での状況を確認して検討していきたい。



可燃ごみ減量のためにも、有機資源保管所の活用を



令和2年12月定例会
一般質問(大竹議員)

一般質問

大竹伸一

通学路の安全対策

イメージハンプの設置は

部長 柿野橋の供用開始後に検討

問 北小学校に接する町道上小口51号線、中口19号線の一部に安全の向上を図るガードパイプの設置は。

問 北小学校に接する町道上小口51号線、中口19号線の車道にイメージハンプを設置する考えは。

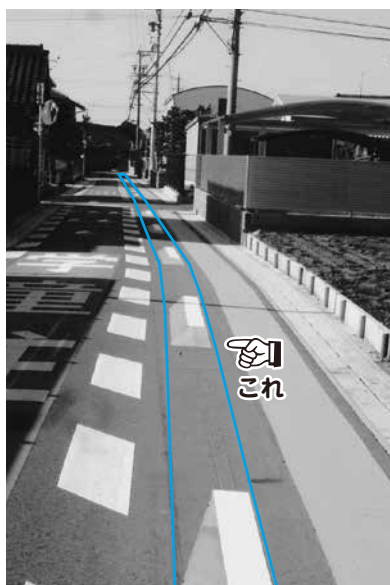
建設部長 北小学校区に限らず「大口町通学路安全プログラム」で、児童生徒の安全を確保するために、できることから整備、改善を進めている。

イメージハンプとは
道路舗装の色や材料を一部分だけ変え凹凸があるように見せかけて、ドライバーに注意を促し、自動車の速度を落とさせるためのもの。

建設部長 柿野橋の改修工事による通行止めで車の流入が増えたことは認識しており、安全対策の一つとして北小学校の北西角交差点にガードパイプを追加した。イメージハンプによる安全対策については、3年3月末完了予定の柿野橋供用による車の流れの様子をみながら検討していきたい。



ガードパイプについても、プログラムの一環である改善要望と向き合いながら児童・生徒の安全確保に努めていきたい。



イメージハンプは狭い道で車の速度を抑制する効果が期待されます

新年度の予算編成方針は

町長 抑制等するが必要な投資は行いたい



令和2年12月定例会
一般質問(齊木議員)

問 現時点で本町が展開している新型コロナウイルス対策事業の内容と予算額はいくらか。

総務部長 22事業で予算総額は約7億2千万円。詳細は表のとおり。

問 支援には基金の取り崩しも必要であるが、国等からの借入れも考えているのか。

総務部長 国の交付金等や、事業の事業費、さらには財政調整基金の取崩しで財源を確保しており、現段階で借入れは考えていない。

問 新年度はコロナの影響や町民税収の大幅減収が予想されるが、予算編成の考え方、方針は。

町長 事業を抑えるものは抑え、延ばせるものは延ばすが、地域経済の活性化につながる投資は取捨選択した上でやるべきと思っている。

令和2年度
新型コロナウイルス感染症対策事業

新型コロナ対策協力金	1億円
信用保証料補助・利子補給	8370万円
プレミアム商品券	1500万円
指定管理者休業支援	5814万円
水道基本料金減免	3515万円
下水道基本料金減免	3055万円
GIGAスクール構想支援事業	8565万円
すくすく子育て応援特別給付金	1100万円
学校給食費負担金	1995万円
民間病院経営維持資金貸付金	2億5000万円

※紙面の都合上、1000万円以上の事業について掲載しています

住民は住み心地が悪いと思っていないか

部長 9割の方が住みやすいと評価

問 新聞記事に民間企業が実施した東海4県の「居住満足度」が掲載されていたが、総合順位に本町の名前は出ていなかった。

問 住民参加によるシェアプロモーションを立ち上げ、魅力あるまち、住みよいまちの意見や提言をまとめたが、それらを今後どのように活かしていくのか。

まちづくり部長 記事による「生活の利便性」と「交通の利便性」が満足度に繋がっていると分析されており、本町は鉄道の駅がないことが影響していると思われる。

まちづくり部長 いただいた意見や提案をもとに、3年にわたり第1期アクションプランを継続しながら、第2期アクションプランを町民有志から成る「おおぐち宣伝部」の皆さんと展開、事業等を進める中で、

町総合計画中間見直しのアンケートでは、約9割の方が本町に「住みやすさを感じている」と評価している。

それらの意見等を具現化できるよう、「おおぐち宣伝部」の皆さんと協議しながら、本町の持続的発展に向けて努力していく。



主催期間：2020年12月1日(水)～2021年4月30日(金)
NPO法人まちなっと大町、大町宣伝部の皆さんと町が協働で、「大町大好き」が伝わる絵はがき作品を募集しています



ソーシャルディスタンスの確保

今こそ少人数学級を

部長 現状の中で最大限できることをやる

問 コロナ禍で身体的距離を確保するために、少人数学級にすべきだが、現在の取組みの状況は。

派遣指導事

9月議会で答弁したとおり、財源、施設設備、人員確保等の問題がある

ので、現状は集団で学ぶことの利点を生かしながら人員配置を工夫している。

少人数指導の対応では、県費加配教員を南小1人、北小1人、大中3人、県費非常勤講師を西小1人、大中3人、町費非常勤講師を各小学校に1人ずつ、大中に3人配置している。

問 少人数学級の実現を財政的な問題を盾にし、子どもたちに安心できる環境を作ろうとしないうちのように聞こえるが、いかがか。

生涯教育部長

財政的な問題のことだけではなく、現状ある校舎、教室の数の中で、暖房を使いながらも窓を開けたり、空気清浄機能付き加湿器を設置したり、

最大限取りうることをやってみていく。どこまでやれば安全かといえば、安全と言い切れる場所はない。財政的な問題が解決されたとしても、人的な問題も出てくる。点ではなく、全体を見ながら、よりよい状況を目指すことに努力していきたい。



令和2年12月定例会
一般質問(江幡議員)



総合案内所設置の検討は

総務部長 現段階での設置は困難

問 9月議会以降、役場庁舎に総合案内所の設置は検討したのか。

総務部長

検討した結果、現段階の結論

問 転入された方で、保育園や小中学生の子どもがいると、役場で転入手続きした後に保育園児の場合は入園手続きで健康文化センターへ、小中学生の場合は転校手続きで中央公民館に行かなければならない。この大変さを何とかできないか。

健康福祉部長

各種申請手続き等による庁舎間の移動を可能な限り省けるよう工夫してきた。

今後、小中学校への転入手続きも見直しにより簡素化し、中央公民館にある学校教育課へ行なうことも済むような方法ができることから始めていきたい。ただし、担当課職員しか対応できない場合等もあるので、来庁者が負担に思わないよう配慮したい。



当面は、よりよい行政サービスを提供できるように、再任用短時間勤務職員、任期付き職員、会計年度任用職員を含めて、通常業務の体制の充実に取り組んでいきたい。

新年度予算編成方針

財源確保の対策は

部長 事業を見直し補助金や起債も活用



令和2年12月定例会
一般質問(丹羽勉議員)

問 本町の財政状況はどうか。

総務部長 歳入は、法人
町民税法人割

の税率引き下げの影響により、令和3年度以降は本格的に減収となる。また一時的なものとして、新型コロナウイルスの影響による減少も見込まれる。

歳出は年々増加する社会保障関係費用に加え、新型コロナウイルスの影響の長期化で更なる経費の増加が見込まれる。

問 財源確保の対策は。

総務部長 事務事業の見直しに取り組み、

施策・事業の優先化や重点化を図るとともに、国や県等の補助制度の情報収集に努める。また、基金の取崩しは将来の財政状況を慎重に見極めながら行い、起債も活用するなどして財源の確保に努める。

問 行財政改革の取組は。

総務部長 2年度分までは、
経常的事業に

予算の枠配分を行うことで臨時的経費や施策的経費に充てる財源を確保してきた。3年度は税収が減る分を見越して予算の枠配分額をさらに厳しくしたが、減収分が予想を上回り、施策的経費等に充てる財源を確保できなくなった。

今後は、行政改革推進室が中心となり、全庁一丸で行財政改革に取り組んでいかなければならないと感じている。

行政手続き等の押印廃止の考えは

部長 行政サービス改善に向け取り組むべき

問 行政手続き等の押印廃止に対する考え方は。

総務部長 書面主義、押
印原則、対面

主義の見直しは、行政サービスの効率的、効果的な提供につながるもので、積極的に取組むべきと考えている。

問 住民や事業所等に記名押印を求める申請書・申込書等は何種類あるか。

総務部長 11月初旬に廃
止可能なもの

について各課へ照会した。回答期限前の11月26日現在で81の手続き、248文書ある。

問 保育園の入園申込書に添付する就労証明書の押印を廃止できないか。

総務部長 国から保育の
必要性認定手

続きに添付する就労証明書等の書類は押印不要とする旨の通知が出された。来年度以降は国の方針を踏まえ対応を協議していく。

～ハンコまめ知識～

印章 (いんしょう)

ハンコの物体としての呼び方

印影 (いんえい)

ハンコを紙に押した時に残る朱肉のあとのこと

印鑑 (いんかん)

印影のうち、実印や銀行印など登録や届出されたもののこと



新型コロナウイルス対策

誰にもPCR検査助成を

部長 65歳以上の方を対象に助成



令和2年12月定例会
一般質問(吉田議員)

一般質問
吉田正

問 通所介護施設への介護報酬の特例でコロナの影響による減収分が一部補填され、そのしわ寄せが利用者負担の増加になっている。介護給付費準備基金を活用して、利用者負担を軽減できないか。

健康福祉部長 基金は年々増加する介護給付費に対応するため、本年度も取り崩す予定。3年度から5年度までの介護保険事業計画では、基金の活用等で可能な限り、第1号被保険者の保険料基準額の上昇を抑制できるように検討中。

問 お金の心配をすることなく、誰でもPCR検査を受けられるように助成できないか。

健康福祉部長 65歳以上の方を対象に助成する予定。10月26日から検査体制が拡大され、体調に異変を感じたら、誰でもかかりつけの医療機関、またはその紹介により検査を受けることができるようになった。



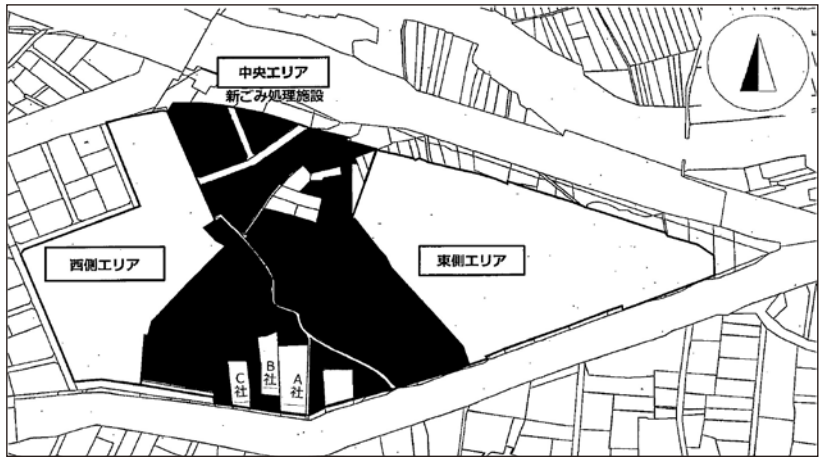
新ごみ処理施設

建設予定地確保の期限は

部長 具体的に示すことは控えたい

問 新ごみ処理施設の建設予定地(江南市)で、昨年从今年にかけて建設会社間で取引された土地がある。これらの土地はいまだに尾張北部環境組合の所有になっていない。これらの土地の地権者は協力すると言っているが、組合はいつまでに購入する予定か。

まきぐら部長 地権者が協力すると言っているということだが、3筆のうち2筆の地権者は、現在の入札を中断して要件の見直しを検討している中では協力できないと言っている。組合に確認したが、具体的な期限を示すことは



A社ほか2社が所有する土地を購入できないと事業が進められないとのこと

祖父母手帳の作成を

部長 子育て情報として検討したい



令和2年12月定例会
一般質問(佐名議員)

問 子育て支援の担い手である祖父母世代と

父母間のコミュニケーションツールとして活用されている「祖父母手帳」とはどのようなものか。

健康福祉部長

育児の方法や考え方が

時代とともに変化する中、お互いの世代が育児の理解を深め、ともに楽しく育児に向き合うきっかけをつくるものとして、自治体や子育て支援団体が発行。

問

育児環境が大きく変わり、祖父母世代と子育て世代における子育ての常識にギャップが生まれている。「祖父母手帳」を作成し、子育ての充実を図るべきでは。

健康福祉部長

子育て世代をサポート

する担い手として祖父母世代の協力は心強い。現在の子育て事情を伝え、相互のコミュニケーションを円滑にし、協力して子どもの健全な育成を支えられる場づくりや、子育て情報としての「祖父母手帳」も検討していきたい。



犬山市では、このような手帳を作っています

使用済み紙おむつの園内処理を

町長 4月を目標に実施したい

問 保育園での使用済み紙おむつ処分の現状と課題は。

健康福祉部長

保育士が園児ごとにふたつきの容器に入れ、大便の場合はビニール袋に個別に入れて保護者に渡している。この処理方法は、臭いを拡散させるとともに、保護者、園児、保育士に感染症のリスクを高めていることが課題。

問

衛生面、保育環境や保育士の負担を考えた時、使用済み紙おむつを保護者が持ち帰る意義はあるのか。

健康福祉部長

本年9月から大口中保育園が園内処理を試行。保護者や保育士の負担軽減のほか、保育室の悪臭軽減など、衛生面的にも効果が高いと考えている。

問 今後、園内処理する考えは。

町長

大口中保育園が実施してみえる。どういう形でやっていくは実証してみないと分かりにくい部分もある。来期に向けてできるような形を検討し、できるものであれば4月を目標に実施したい。



使用済み紙おむつは密閉式のごみ箱に集め、それを業者が毎日回収している



住宅を対象とした侵入盗 犯罪率

令和元年はワースト10だが

部長 繰り返し、防犯に関する啓発に努める

問 本町の犯罪率として、平成30年は県内ワースト17。令和元年は県内ワースト10（グラフ参照）。本町の県内でのランキングが悪化していることを、所管課では認識していたのか、また、庁内における情報共有はどうだったのか。

地域協働部長 本町の犯罪率に変化が

なくとも、他市町村の犯罪率の上下により、相対的に順位の変動は起きる。平成30年は11件、令和元年は10件で1件減ったが、他市町村より減少幅が少なかったため順位が悪化した。犯罪件数が悪化したものではないので、情報共有はしていない。

問 昨年の「江南署管内交通安全かわら版」No.82では、江南署管内で、「9月に侵入盗被害が14件発生（昨年比+3件）、急増しています」との見出しで注意喚起する記事があった。本町ではこれを住民等にどのように周知されたのか。

地域協働部長 チラシは地区の掲示板

に貼付していただくよう、区長宅へ町広報紙と一緒に届けている。

問 本年も10月までの住宅を対象とした侵入盗は6件。住宅以外の侵入盗の認知件数も、住宅対象より数が増えている。現状の認識、今後の本町の取組みは。

地域協働部長 侵入盗被害が増加傾向

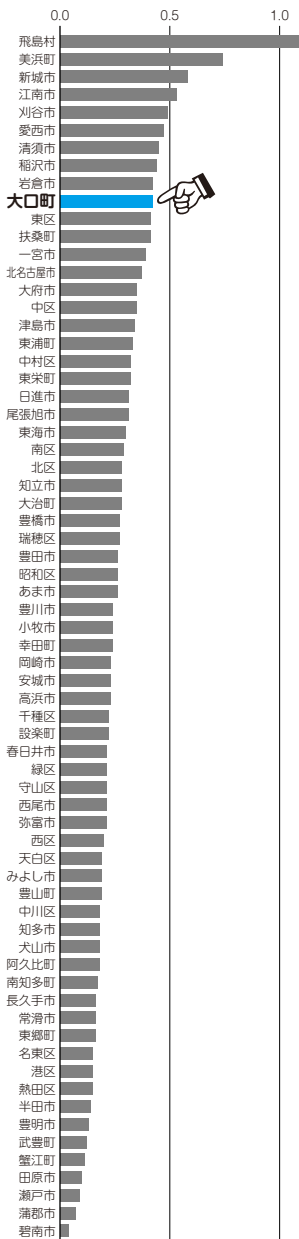
にあったため、「秋の安全なまちづくり県民運動」の一つとして、住民の防犯意識の向上を図るべく、江南警察署管内3自治体の首長が戦国武将に扮し、犯罪撲滅のメッセージを発信した。

町の取組みとしては、防犯活動に取り組んでいる方々の力を借りながら、様々な媒体を活用し啓発に努めたい。



令和2年12月定例会
一般質問（岡議員）

県内の犯罪率ランキング
(全68市区町村)



大口町公式
@town_oguchi

【「秋の安全な街づくり県民運動」の動画を掲載しました】
YouTube「大口町まちの話題」に10月19日に行われました、「秋の安全な街づくり県民運動」の動画を掲載しました。ぜひご覧ください。

YouTube

202006 憩いの四季 秋の安全な街づくり県民運動

町の公式ツイッターでは犯罪撲滅出陣式の動画（Youtubeに掲載）を紹介。動画はこちらの二次元コード、又は町ホームページからご覧ください

まちの 元気者

フラを通して 明るく輝く人生を ～ロケラニフラサークル～

幅広い年齢の方々がフラダンスを楽しんでみえる、ロケラニフラサークルの皆さん取材しました。

♪サークルを立ち上げたきっかけは？

色んな年齢の人にフラを知ってもらい、フラを通して沢山のひとと関わり、目標を達成するために頑張ることで、明るく輝く人生を送る人が1人でも多く増えたら良いなと思い、3年前に立ち上げました。

現在のメンバーは子連れで参加のママさんや、社会人の方など、20～60代の女性です。



♪練習はいつどこで？

毎月、月曜日の午前中と水曜日の夜間に3回ずつ、中小口地区コミュニティセンターの2階で練習しています。

興味のある方は、インターネットで「ロケラニ大町」でブログをぜひ検索してみてください。

♪どんなサークルですか？

年齢、経験、関係なく本格的なフラを学びながら、和気あいあいと楽しく活動しています。日常の出来事を話して笑いあったり、悩み事の相談をしたり、まるで小さな家族のような温かい関係です。

笑顔がたくさんレッスンの、みんなそれぞれキラキラ輝いています。

思いやり溢れるメンバーの人柄が自慢のサークルです。



取材を終えて

いつも常夏気分させてくれるロケラニフラサークルの皆さんです。これからもコロナに負けることなくフラダンスを通じて大町に笑顔と元気を届けてください。（江口昌史）

※まちの元気者は今号をもって終了し、次号より新しい企画の連載を始めます。お楽しみに！

表紙の写真

悪疫退散で今年がみんなが明るく暮らせる良い年になりますように！

(令和2年12月 悪疫退散花火
健康文化センター屋上から撮影)

会議録が閲覧できます

<https://www.town.oguchi.lg.jp/2741.htm>



3月定例会予定

- 2日(火) 提案説明
- 5日(金) 一般質問
- 8日(月) 一般質問
- 10日(水) 質疑
- 11日(木) 質疑・委員会付託
- 15日(月) 総務建設常任委員会
- 17日(水) 文教福祉常任委員会
- 23日(火) 討論・採決

※日程は、変更になる場合があります。

3月定例会の傍聴について ※委員会を除く

新型コロナウイルス感染予防のため傍聴をご遠慮いただく可能性があります。その際は、Youtubeの大町議会公式チャンネルにて生中継を行います。（※町ホームページ⇒町議会⇒お知らせ）詳しくは議会事務局までお問い合わせください。

発行責任者
議長 倉知敏美
副議長 船戸知敏
委員 江口昌光
副委員 佐名よ史
委員 岡名孝夫
委員 鈴木伸彦

大竹伸一
鈴木義彦
岡名孝夫
佐名よ史
江口昌光
船戸知敏
副議長 船戸知敏
副委員 佐名よ史
委員 岡名孝夫
委員 鈴木伸彦